	津工業高	等専門学	校開講年度	要 平成31年度 (2	2019年度)	授業科	目 :	技術英語 I		
科目基	礎情報									
科目番号	料目番号 0005				科目区分			専門 / 必修		
授業形態	形態講義			単位の種別と		位数 学修単位:		2		
開設学科 制御・情		情報システム工学専	報システム工学専攻		専1					
開設期 後期					週時間数	2				
教科書/教材 プリント値			ト使用							
担当教員	1	荒木 英	彦							
到達目	標									
・科学技 ・科学技	技術に関する 技術に関する	S英文でよく S英文でよく	用いられる、数字 用いられる句読法を	ト表現を理解し、活用・ ・数量・単位に関する₹ を身につける。 リーディング能力を身	表現を理解し、活	。 用できるよう	になる	•		
ルーブ	`リック									
			理想的な到達	理想的な到達レベルの目安(優) 樹				未到達レベルの目安(不可)		
評価項目1			Technical ter 語2級程度	m の語彙力が工業英	Technical term の語彙力が工業英語3級程度				rm の語彙力が工業す	
評価項目2			技術的知識に の和訳ができ	基づく技術英語文献 る		技術的知識に基づく技術英語文献 の和訳が大体できる		技術的知識にの和訳ができ	基づく技術英語文献 ない	
評価項目3			工業英語2級種	工業英語2級程度の問題が解ける 工業英語3級種			ける	工業英語3級	程度の問題が解けない	
学科の	到達目標	項目との	関係							
教育方	法等									
既要		・準学: ・授業 ・工業:	士課程で学習したず 中の課題をきちんと 英検2級に合格でき	さ文法、英単語・熟語 こなすことで実力が る能力を身につける。	を復習し、身につ つく。 ことを目標とする。	けておくこと 。	が肝要	要である。		
・原則と 授業の進め方・方法 ・練習問 ・練習問 ・練習問		として、プリントを使用して行う。 問題により英作文のテクニックを向上させる。 問題により英文の句読法を身につける。 問題により英文要約のテクニックを向上させる。								
注意点		評価す	後期とも、中間試験 る。 点は随時質問するこ	食および定期試験を実 こと。	施し、試験成績(2	四の試験の刊	^亚 均点)	を80%、課題の	の成績を20%として	
授業計	画									
		週	授業内容	受業内容			週ごとの到達目標			
		1週	授業の目標と学習	習方法のガイダンス		授業の目標と学習方法について理解する。				
		2週	・基本英作文法(1)		文型、品詞について理解する				
		3週	・基本英作文法(動詞グループについて理解する				
	3rdQ	4週	基本英作文法(3))		形容詞グループについて理解する			3	
	Siaq	5週	基本英作文法(4)			副詞グループについて理解する				
		6週	技術英語の特徴			技術英文の特徴を理解する				
			3241132 422 - 13124			技術英文の	寸奴で			
		7週	応用英作文法(1)				法について理解	軍する	
× ++0		7週 8週)		簡潔な文に	する方法			
後期		8週	応用英作文法(1 中間試験 中間テスト返却)		簡潔な文に 中間テスト(ところの確)	する方 の範囲 ^忍	の学習事項にお	らいて理解が不十分な	
後期		8週 9週 10週	応用英作文法(1 中間試験 中間テスト返却 英文句読法(1))		簡潔な文に 中間テスト(ところの確) ピリオド、	する方 の範囲 。 。 コンマ	の学習事項にお	らいて理解が不十分な いて理解する	
後期		8週 9週 10週 11週	応用英作文法(1 中間試験 中間テスト返却 英文句読法(1) 英文句読法(2))		簡潔な文に 中間テストへ ところの確 ピリオド、コ ハイフン、	する方 の範囲の 忍 コンマ・ ダッシ	の学習事項にお 、コロンについ ュ、括弧につい	らいて理解が不十分な \て理解する \て理解する	
後期	4thQ	8週 9週 10週 11週 12週	応用英作文法(1 中間試験 中間テスト返却 英文句読法(1) 英文句読法(2) 英文句読法(3))		簡潔な文に 中間テスト(ところの確) ピリオド、 ハイフン、2 略語、イタ	する方 の範囲の 忍 コンマ・ ダッシ ノックの	の学習事項にお 、コロンについ ュ、括弧につい 体について理解	らいて理解が不十分な \て理解する \て理解する	
後期	4thQ	8週 9週 10週 11週 12週 13週	応用英作文法(1 中間試験 中間テスト返却 英文句読法(1) 英文句読法(2) 英文句読法(3) 英文句読法(4)			簡潔な文に 中間テストでところの確 ピリオド、 ハイフン、 略語、イタ 語の分割に	する方; D範囲(忍 コンマ・ ダッシ Jック(ついて ³	の学習事項にお 、コロンについ ュ、括弧につい 体について理解 理解する	らいて理解が不十分な \て理解する \て理解する	
後期	4thQ	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	応用英作文法(1中間試験中間テスト返却英文句読法(1)英文句読法(2)英文句読法(3)英文句読法(4)応用英作文法(1			簡潔な文に 中間テストへところの確 ピリオド、 ハイフン、 略語、イタ 語の分割に 文の連結方	か の 範囲 の で で で で で で で で で で で で で	の学習事項にお 、コロンについ ュ、括弧につい 体について理所 理解する いて理解する	らいて理解が不十分な いて理解する いて理解する	
後期	4thQ	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	応用英作文法(1 中間試験 中間テスト返却 英文句読法(1) 英文句読法(2) 英文句読法(3) 英文句読法(4) 応用英作文法(1 要約練習			簡潔な文に 中間テストでところの確 ピリオド、 ハイフン、 略語、イタ 語の分割に	か の 範囲 の で で で で で で で で で で で で で	の学習事項にお 、コロンについ ュ、括弧につい 体について理所 理解する いて理解する	らいて理解が不十分な いて理解する いて理解する	
		8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	応用英作文法(1中間試験中間テスト返却英文句読法(1)英文句読法(2)英文句読法(3)英文句読法(4)応用英作文法(1			簡潔な文に 中間テストへところの確 ピリオド、 ハイフン、 略語、イタ 語の分割に 文の連結方	か の 範囲 の で で で で で で で で で で で で で	の学習事項にお 、コロンについ ュ、括弧につい 体について理所 理解する いて理解する	らいて理解が不十分な いて理解する いて理解する	
	le in	8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	応用英作文法(1 中間試験 中間テスト返却 英文句読法(1) 英文句読法(2) 英文句読法(3) 英文句読法(4) 応用英作文法(1 要約練習 定期試験)		簡潔な文に 中間テスト(ところの確) ピリオド、 ハイフン、 略語、イタ 語の分割に 文の連結方) 要約の仕方(があた。 の範囲の コンマ・ ブッシ・ ノック・ ついて まについ こつい	の学習事項にま 、コロンについ ュ、括弧につい 体について理解 理解する いて理解する て理解する	らいて理解が不十分な <u>いて理解する</u> いて理解する なする	
後期 評価割 総合評価		8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	応用英作文法(1 中間試験 中間テスト返却 英文句読法(1) 英文句読法(2) 英文句読法(3) 英文句読法(4) 応用英作文法(1 要約練習		態度	簡潔な文に 中間テストへところの確 ピリオド、 ハイフン、 略語、イタ 語の分割に 文の連結方	があた。 の範囲の コンマ・ ブッシ・ ノック・ ついて まについ こつい	の学習事項にお 、コロンについ ュ、括弧につい 体について理所 理解する いて理解する	らいて理解が不十分な \て理解する \て理解する	

基礎的能力

専門的能力

分野横断的能力